

R2 岩船米生育速報(7月30日現在)

コシヒカリ2回目の穂肥は出穂10日前を確認して確実に実施
出穂直前の葉色が淡い場合は追肥が必要!!

コシヒカリの生育概況

草丈:並~やや長 茎数:やや多 葉色:並 出穂期:1日程度遅い

- 遅め控えめの穂肥対応もあり葉色が低下している。一部ほ場では、依然として濃い状況が続いている。
- 分施肥体系で穂肥施用等により、葉色がやや回復したほ場もあるが、低地力地域等では、葉色が指標値に比べ淡いほ場が見られる。
- 風の影響の強い地域では、生育が後ずれして葉色が指標値より濃いほ場も見られるが、今後の葉色低下に注意する。

当面の管理のポイント

- 梅雨明けが遅れ、草丈が長いコシヒカリほ場は倒伏が心配されます。
2回目穂肥は、倒伏に直接影響しない時期となる出穂10日前〔葉耳間長(±0cm)〕を確認してから施用しましょう。
- 7/30発表の1か月予報では、向こう1か月の気温は高いと予想されています。栄養不足(肥切れ)による品質低下(基部未熟粒の増加)を防止するため、
1回目穂肥未実施のほ場は、2回目の時期に確実に穂肥を施用してください。
- ①2回目の穂肥を実施したほ場でも、葉色の上昇が見られなかったり、上昇しても再度すぐに葉色の低下が見られる場合や、②基肥一発肥料のほ場で、葉色が大きく低下して、出穂期の葉色が他のほ場より淡くなると予想される場合は、**出穂期の3日前(走り穂が見られる頃)までに、速効性の化学肥料で追加穂肥(チッソ成分で1kg/10a以内)を施用してください。**

【コシヒカリ】(*印は基肥一発肥料)

調査場所	田植日	草丈 (cm, %)			茎数 (本/m ² , %)			葉数 (葉)			葉色 (SPAD値)			調査ほ場の予想出穂期
		本年	指標比	前年比	本年	指標比	前年比	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差	
山北* (大毎)	5/10	85	100%	113%	353	93%	91%	12.4	0.2	0.0	31.3	-2.2	0.4	8/11
朝日* (川端)	5/14	90	105%	107%	460	118%	96%	13.0	-0.8	0.0	30.0	-2.0	-0.3	8/7
村上* (山辺里)	5/16	86	101%	102%	465	118%	121%	12.6	-0.1	0.2	37.7	4.7	3.0	8/11
神林 (牛屋)	5/11	90	111%	106%	367	102%	96%	14.0	1.8	0.8	32.6	-0.9	0.0	8/7
荒川 (名割)	5/14	89	103%	108%	378	100%	111%	12.3	-0.2	0.1	33.5	0.5	-1.7	8/15
関川 (下関)	5/12	81	95%	94%	334	88%	80%	12.6	-0.1	-0.2	32.9	-0.6	-3.8	8/15
平均	5/12	88	104%	103%	398	105%	96%	13.0	0.2	0.2	32.7	-0.3	-0.6	8/10

○平均は6地点(旧市町村)の、水稲作付面積に応じた加重平均

問い合わせ先:村上農業普及指導センター

TEL : 0254-52-7930 E-mail : ngt111240@pref.niigata.lg.jp